

Google Analytics のアクセス統計をもとにした ホームページの管理・運営についての検討

大谷 裕

東邦大学医学メディアセンター

ホームページ；アクセス統計；Google Analytics；東邦大学

I. 目的

東邦大学メディアセンターでは、2011年3月よりHPのアクセス統計取得にGoogle Analyticsを利用している。本報告では2012年及び2013年の集計結果をもとに、来訪者の利用動向の把握及び今後の課題について検討を行う。

II. 方法

1. 対象

メディアセンター，医学メディアセンター，習志野メディアセンター，大橋病院図書室，佐倉病院図書室，からだのとしょじつのHPのアクセス数

2. 統計取得方法 Google Analytics

3. 集計期間 2012年1月1日～2013年12月31日（731日）

III. 結果

1. 各センターTOP ページ 1日平均来訪者数 2. 内容別アクセスビュー数

	館名	1日平均
1	医学メディアセンター本館	463.1
2	習志野メディアセンター	194.1
3	看護学部図書室	79.5
4	大橋病院図書室	44.8
5	東邦大学メディアセンター(全体TOP)	19.1
6	佐倉病院図書室	16.6
7	からだのとしょじつ	15.7
8	東邦大学佐倉看護専門学校図書室	15.5

	項目	ページビュー数	割合
1	各館TOPページ	620,160	82.0%
2	電子リソース	48,147	6.4%
3	各館サービス案内	19,401	2.6%
4	学外の方の利用について	11,679	1.5%
5	雑誌論文を探す	7,154	0.9%
6	施設・設備案内	3,914	0.5%
7	図書を探す	2,881	0.4%
8	その他	43,031	5.7%
	合計	756,367	

3. ユーザフロー

TOP ページを経由して、最初にアクセスされたページを見たところ、35.0%が「電子ジャーナル・電子ブックリスト」ページであった。また、これ以外のページにアクセスされた場合の次のアクセス先をみたところ、14.8%が「電子ジャーナル・電子ブックリスト」ページであった。(全体の22.5%サンプル調査)

※これらの結果をもとにした検討結果については、当日の発表で行う。